

町史編さんだより

第6回

『日野川調査』

～自然環境小委員会が現地調査～

『町史編さんだより』の6回目は、自然環境小委員会の調査状況をお知らせします。

日野川とその周辺の調査

8月になり暑い日が続くようになったので自然環境小委員会では、日野川に生息する魚類や虫類、水辺や水中に生育する植物の調査を行いました。8月17日と24日に矢田員繁明、岡本眞一、石田秀登、坪倉敏の4人の調査員で、日南町境から根妻までの日野川を下りながら水中や岸辺を観察し、主に絶滅危惧種に指定されている動植物の調査を行いました。

スナヤツメとアカザの生息確認

鳥取県の絶滅危惧種として指定されている魚類で、町内の日野川で確認しておきたい魚類としてスナヤツメとアカザ、カジカがあります。そのほかに半世紀以上前の記録ではホトケドジョウ（最近の研究ではホトケドジョウではなくナガレホトケドジョウと考えられる）がありますが、こ



▲スナヤツメ

ちらは山間部の溪流に生息している魚なので今回は、調査外としました。日南町境から日野川に入り、それぞれが右岸左岸を手分けして調査を始めるのですが、川岸の砂を上げていた岡本調査員からスナヤツメが見つかったと連絡がありました。とりあえず器に入れておき休息場所で写真撮影と記録をして放流しました。漆原地内あたりで川底の石を動かすと数匹のアカザが確認されたので、これも写真撮影と記録をしました。

カワラハシノキ、キシツツジ、ヤシャゼンマイの生育確認

日野川を下りながら護岸工事などが行われていない川岸を調査すると、広い範囲でカワラハシノキ、花崗岩の露出した岸辺でキシツツジが多く確認できました。ヤシャゼンマイは、過去日野川中流域に多く生育していたのですが、ダム建設や園芸用採取により激減し、



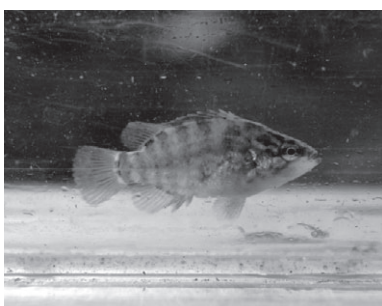
▲アカザ

一時は県内では野生絶滅となっていました。その後の調査により、町内でわずかに生育していることが確認され、現在では絶滅危惧I類となっている植物です。今回の調査では、小さな個体をいくつか確認することができました。

オヤニラミの生息範囲の確認

県内ではオヤニラミが日野川流域のみ生息しているといわれています。しかし、そのオヤニラミは、以前から生息していたものか、人為的放流によるものかは分かっていません。

今回の調査では、生息の上流端と思われる黒坂地区の本郷頭首工の上下流について生息調査を行いました。その結果、頭首工上流部では生息が確認できず、下流域では幼魚が数多く確認されました。以前は黒坂地区周辺で多く確認されていたオヤニラミが、今では河口付近まで確認されるようになりました。私見ですが、



▲オヤニラミの幼魚

この結果からみると繁殖力の強いオヤニラミが黒坂地区から上流で確認できないということは、人為的放流、あるいは、アユの稚魚に混じって日野川に入ってきた可能性が大きいと思います。

調査を実施して

今回は水中や水辺の動植物について調査を行ったのですが、一番強く感じたのは、川の中に魚がいけないということでした。20年以上前にはたくさん確認できたカワムツ（ハエ）、オイカワ（ビワコバエ）、ウグイなどがほとんど見られませんでした。10数年前から多く飛来するようになったカワウの食害によつて激減しています。それとアユもほとんど姿もなくエサを食べた痕跡もありませんでした。川底の藻類も消滅に関しては原因が分かっています。水辺の環境は、アシが繁茂し、そのほかの植物が生育できないような状況になっています。特に今年は大きな出水もなくアシが大繁殖しています。しかし、護岸工事などが行われていない自然が残っている漢岸では、ケイリュウタチツボスミレやキシツツジなど貴重な植物の姿を確認することができました。

（矢田員繁明 自然環境小委員会）

職員が勝手に
スヌメる1冊♪
“今読みたい本”が
見つかるかも!?

読んでみたらんかな～



『ママのスマホになりたい』

のぶみ 著 / WAVE 出版

「ぼくの願いはスマホになること。なぜなら、ぼくのママとパパはスマホが大好きだから。ママとパパは、ぼくとではなく、スマホでゲームをして遊ぶ。僕が伝えたいことがあるても、僕の話聞いてくれない。だから、僕の願いはスマホになることです」。シンガポールの小学生が書いた作文を元に描いた、子育てをする人たちに読んでほしい一冊です。

子育てにプラスして仕事をしたり、家事をしたりと、ママって大変ですよ。もちろん、ママにだって自分の時間が欲しいと思うし、息抜きも必要です。しかし、子どもたちは、主人公の「かんたろう」のように、もっとママに自分のことを見てほしいはず。スマホの時間を日々成長していくわが子と向き合う時間に、少しでも変えていこう。そう思える絵本になっています。

今、スマホは体の一部となっている人が多いと思います。これは、子育て中の人だけでなく、すべてのスマホユーザーに「ちょっとだけスマホを置いてみよう」と考えるきっかけになるのではないのでしょうか。



この本を紹介してくれたのは…

ひのっこ保育所 保育士 ^{ふじはら さき} 藤原 早紀

藤原さんからひと言：

「今年度は、年中児のさくら組の担任として、子どもたちの成長を見守らせていただいています。普段は、なるべく子どもたちと同じ目線でいられるよう、みんなの得意分野を覚えて接しながら、日々楽しく過ごしています。

私にも同じ年の子どもがいます。子育て中の一人の母親として、子育ての悩み、や子どもの成長発達、をお母さん方と一緒に分かち合いながら、これからも頑張っていきたいと思っています。そして、子どもたちに良い経験やたくさんの思い出をつくってあげたいです」



教育委員会からのお知らせ

10月4日に第12回教育委員会を開き、次の案件などについて協議されました。

・放課後子ども教室／夏休みこども教室安全管理対応マニュアルについて

子どもたちの居場所づくり、安全確保、集団生活力の向上などを目的に小学校の開業日の放課後および夏休みに開催する子ども教室に関し、緊急時の対応をマニュアル化しあらためて確認しました。

・第39回日野町解放文化祭について

10月8日から9日に開催される日野町解放文化祭について説明。8日は光西寺住職の鳥居良光

さんの講演やもちつき、日野中学校吹奏楽部などの演奏会、9日はそばの賞味会や演芸大会などが行われます。

・平成28年度下期保育所・学校訪問について

下期における教育委員などの学校等訪問について説明がありました。

・幼小中一貫校の視察について

鳥取市立福部未来学園の視察について説明がありました。

《次回の予定》

日時：11月4日（金）午後1時30分 場所：役場会議室 ※会議は公開しています。お気軽にお出かけください。